

はじめに

本市では、平成30年3月に策定した「健康たかおか輝きプラン(第2次)」において、「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」を基本目標に、関係機関・団体をはじめとする市民の皆様と協力・連携し、健康たかおか😊10か条の普及を中心に健康づくりの総合的な取組を推進してまいりました。この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、健康に関する意識や健康を取り巻く社会環境、生活様式が大きく変化しました。また、本市はがんや脳血管疾患の死亡率が国や県と比較して高く、青壮年層で依然として生活習慣の課題がみられます。

このたび新たに策定する「健康たかおかスマイルプラン」では、このような社会情勢の変化やこれまでの取組実績と課題を踏まえ、引き続き生活習慣病予防、介護予防のより一層の推進による「健康寿命の延伸」を図るとともに、健康への関心が低い人や、関心があっても仕事や家事などで忙しく健康づくりに取り組めない人も「健康行動にアクセスしやすい社会環境の構築」を目指します。家庭や学校、地域や職場などの仲間と一緒に健康づくりに取り組みたくなるようなイベントの実施、がん検診の必要性を理解し受けたいくなるような仕掛けづくり、スマートフォンアプリ等を通じて提供する健康情報の充実に重点的に取り組み、意識せずとも健康になれる環境を整備して、個人の健康づくりを後押ししてまいります。

また、心身の健康を増進するためには、地域での交流や様々な活動への参加など、社会とのつながりをつくること、いわば地域コミュニティの醸成が重要であることから、健康づくりボランティア団体、企業等と連携し、身近な場所での健康講座や健康チェックなど、地域の人々を結びつける機会を増やし、社会とつながりが持てる環境を整えることに努め、市民一人ひとりが健やかで心豊かにいきいきと暮らすまち高岡の実現を目指します。

結びに、本計画の策定にあたり、今後の健康づくりの取組について意見交換を行っていただいた健康づくりボランティア諸団体や、高岡市健康・栄養調査やパブリックコメントを通じて貴重なご意見をお寄せいただきました多くの皆様、並びに熱心にご審議を賜りました「高岡市健康づくり推進協議会」の委員の皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての皆様に心からお礼を申し上げます。

令和6年3月

高岡市長 角田悠紀